

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年3月30日

事業所名 くまっこクラブふくい

保護者等数(児童数) 21(22) 回収数 21 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2	0	1	新しくなった所は十分なスペースがあると思います。	子どもたちが体を動かしても安全なように広いスペースや庭がある。ただ、段差があったり、老朽化している部分もあるので、安全点検を行いながら、必要に応じて改修していきたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	7	0	1	・職員の数がもう少し多いとありがたいです。 ・適切でないから失踪事件が起こります。その後、どう具体的に改善されたのですか？ ・絵カード等取り入れていただくとありがたいです。	・職員配置について、お客様の安全と支援に必要な人員を配置できるよう努力している。また、外出する際には担当職員を決めて対応するように改善した。 ・職員の資格の取得を応援したり、研修に派遣したりしている。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	5	1	1		・既存事業所でも、必要な個所はバリアフリー化をすすめたい。 ・新事業所が完成し、手すりや段差などバリアフリーの設計となっている。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18	1	1	1		ニーズや課題を整理し、子どもたちの強みを生かしながら計画を作成している。引き続き、個のニーズをより生かした支援にも取り組めるよう支援していきたい。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	4	1	1	・落ち着いてこうどうできるように指導をお願いします。(学習も含めて) ・毎回、同じような活動目標を見ているイメージです。	子どもたちのやってみたいことを取り入れながら活動プログラムを作成しているが、固定的になりがりにある。利用者のニーズを生かしつつ、活動プログラムの充実を図っていきたい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	13	3	1	・交流や活動する機会を増やしていただけたら幸いです。 ・最近、あまり交流をしていることを聞いていません。	・現在障がいのない子どもたちとの交流は行っていないが、事業所のお祭りには兄弟が遊びに来て交流することもある。新たな企画を検討していきたい。
保護	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	2	0	1		利用開始時に説明を行っている。また、個別のニーズへの支援については個別支援計画作成時に説明している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	3	0	1	・いつも丁寧に見え頂き、ありがとうございます。 ・学校を交えた三者での情報共有が必要ではないか。	お迎えの際に活動の様子など子どもたちの状況を伝えている。また保護者から聞いた状況などは記録に残し共有している。学校との情報共有は日々の送迎時の連絡や支援会議などを通じて行っていきたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3	2	1	・面談をしていません。	個別支援計画更新時や必要に応じて面談を行っている。今後も懇談期間などを設定するなどして、定期的な懇談を実施していきたい。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	3	0	1		親の会があり、年に数回の行事や将来に向けた勉強会などを開催している。

者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6	0	1	苦情解決の仕組みを整備し、掲示している。重要事項説明書の中にも明記し説明をしている。苦情には迅速に対応できるよう努力している。しかし、十分な対応をしているとは言えないので、保護者からの意見には真摯な姿勢で対応していきたい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	4	0	1	・利用者個々の連絡帳を作っ てほしい。その日何が行われ たか、それに対して保護者が どう思っているか、施設に対 してどう考えているか、どう してほしいのかなどのコミュニ ケーションがとれない。 事業所と保護者とをつなぐ連 絡帳については、保護者の方 からのニーズに応じて活用し ているが、ごく一部の方にと どまっている。事業所として 、もっと積極的に保護者に 伝えていきたい。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	1	0	1	ホームページ、Facebook、機関紙などで活動の様子や行事の予定、自己評価等を発信している。事業所の休業や急な活動予定の変更についてはメールを使って連絡している。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	5	0	1	新事業所の完成にともない、事業所全体のセキュリティが向上した。また、個別のファイルの保管には鍵付きのロッカーを使用している。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	7	0	1	各種マニュアルを作成している。インフルエンザやコロナ対応など必要に応じて、事業所の対応を文書で保護者に配布し、周知を図っている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	8	0	1	定期的に避難訓練を子どもたちと一緒にしている。必要に応じて消防署等とも連携して訓練している。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	3	0	1	・いつも楽しそうに通っています。 子どもたちが楽しそうに過ごしている様子が見られます。今後も楽しく通所してもらえるよう努力していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	3	0	1	・落ち着いてこうどうできるように指導をお願いします。(学習も含めて) ・満足しています。 事業所の強みである、集団での活動による育ちあいを大事にしながら、一方では個々のニーズに応じた支援ができるように努力していきたい。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。